

レアメタル・ニュース

2014年1~6月の記事索引

(右端は発行月日)

市場を中心とした分類

政策 スマートコミュニティー関連の住宅・インフラと自動車市場を開拓—経産省が開発・普及の支援策を拡充 1.18, 1.16

資源 中国商務部がSbやIn, Wの第1次ELを大幅増加 2.8
伊藤忠, 加Kaizenが銅・レアメタル探鉱・開発で提携 2.8
JOGMEC, Coリッチクラスト探査でISAと契約 2.8
原子力機構, 自家発電しながら海水からLiを分離回収 3.1
住金鉱ら, セルベルデ銅鉱山の拡張プロジェクト承認 3.1
JOGMEC, 南アに続きカナダで白金族を共同探鉱 3.8
JAMSTEC, 中部沖縄トラフで2つの新深海熱水域 3.16
JOGMEC, ボツワナでニッケル・白金族を共同探査 4.1
PPC, チリ・カセロネスでCu, Mo精鉱の生産スタート 6.16

リサイクル JXが銅電解残さからロジウム, ルテニウムを濃縮 2.1
TBRがNiなど回収可能なレアメタル吸着材を展示 2.8
ニコラ, 太陽熱利用しMg1次電池電極をリサイクル 3.8
オリックス, 微生物カプセルでレアメタル回収 3.8
NiCoWの13年相場は堅調—メタルドゥ山頼社長語る 3.24
日立金属, Nd磁石加工くずを炭素熱還元法で再生 3.24
メタルドゥが専用ボックスで小口の回収ルートを整備 4.24
豊田通商, 自動車リサイクルで独シヨルツに資本参加 4.24
13年国内回収額は3,734億円で横ばい—触媒資源化協 5.1
13年はモリブデンなどの回収が増加—触媒資源化協 5.24
小型家電リサイクルはスクラップの集荷法選択が重要 6.16
都市鉱山の回収増めざし産総研が新組織を立ち上げ 6.24
三菱マテリアルの四日市工場が火災事故で生産休止 1.24
14年販売はスマホ成長とPC減少幅の縮小で回復へ 2.8
Siウエーハの13年出荷は91億in²で3年間横ばい 2.24
ポリSiの世界市場は最悪期を脱し15年に需給均衡へ 4.1
ポリSiの世界供給は独韓が好調の一方日本は生産再編 4.1
13年の材料市場は日本の縮小続き435億ドルで3%減 4.16
1Q国内生産は32%減—国内3社の決算は収益悪化 5.24
1Qのウエーハ出荷は23.6億in²で過去最高を更新 6.1
13年度の出荷額は円安追い風に3年ぶりにプラス 6.1
NICTが酸化GaのMOSトランジスタを展示 2.8
14年市場はアナログとメモリ回復—WSTS春季予測 6.16

電子機器 13年の電子情報産業市場はスマホ特需で20%増 1.18
光産業 FITの導入で14年度生産額は国内, 世界ともやや増加 4.16
日本ガイシ, SAWフィルター用複合ウエーハを事業化 4.16
東大/住化, 歪みSi・Ge結晶を用いた光変調器を開発 4.24
産総研, 反射防止膜TiO₂採用で可視光透過率70%超 6.1
ノリタケ, SiCパワー半導体用の金属セラミック基板 6.16
東大, ガラス基板上に良質の酸化チタン透明電導膜 6.24
大陽日産が独自開発ナノ粒子のサンプル供給を開始 2.8
磁性材料 希土類磁石の物性と理論①—静岡工大の小林氏語る 1.16
希土類磁石②—保磁力の発生機構の解明にも筋道 2.1
REボンド磁石の国内生産は車載好調で4年連続拡大 2.1
戸田がAl添加のHDDRで高保磁力のDyフリー実現 2.1
NIMS, 熱間加工Nd磁石でDy4%添加と同等の保磁力 4.16
信越化学, ベトナムに希土類磁石の焼結工程で新工場 5.1
磁性材料の1Q生産額は低迷脱し385億円で10%増 6.16

記録材料 富士/IBM, 塗布磁気テープで面記録密度85.9Gb 6.1
TRAM記録媒体GeTe/Sb₂Te₃超格子の熱安定性を解明 6.24
東北大, MRAM用磁性媒体を高精度・無損傷でエッチング 6.24

スピントロニクス 東大, 希薄磁性半導体GaMnAsの強磁性発現機構解明 3.16
京大, 高温に強いハーフメタルCaCu₃Fe₂Re₂O₁₂を合成 6.16

圧電材料 産総研, 鉛フリーKNNの組成適正化でPZT並み特性 2.8
産総研, シリコン基板上に良質のPZT薄膜を形成 2.8
2次電池 経産省が再生エネを支える定置用LIBの普及めざす 1.1, 8

太陽電池

蓄電池戦略の目標は20年に日本のシェア50%めざす 1.1, 8
東京応化が3年以内にマイクロLIBの実用化めざす 2.16
独・ユアサ・三菱の自動車用LIB合弁が本格営業 3.1
13年国内生産は車載用LIBが急成長 4.24
BASF, 戸田がLIB正極材の合弁事業に向け交渉開始 4.24
レドックスフロー電池の国際標準化作業 本格始動 5.1
ソニー, 蓄電用リチウム酸鉄系LIBで加ハイドロ社と合弁 6.16
富士フィルムがCIGS太陽電池の開発を進める 3.1
京大/豊工大, 化合物半導体系で近赤外光も電力変換 3.8
安川がパワコンの内部素子基板にGaNを世界初採用 3.8
一般住宅向けに単結晶シリコン系の新製品が増加 3.16
パナソニック, 単結晶Siで世界最高の変換効率25.6% 4.24
日本の13年総出荷はセル, モジュールとも拡大 5.24
太陽光発電所の建設進むも14年総出荷は急成長難しく 5.24
国内は低成長もメンテナンスのNd磁石氏が普及可能か 4.16
経産省が機器の普及を後押し—3年で自立市場へ移行 1.18
送電線と超電導磁石の研究開発進む—経産省の支援策 1.16
山梨大, ビスマス系のペロブスカイト型新物質を開発 3.16
東工大, 絶縁体タリウム鉄セレンで超伝導現象の予兆 3.16
NIMS, 外部磁場に強い新結晶構造のSrAuSi₃発見 4.24
古電, 熱処理後にコイル巻き可能なCuNb強化Nb₃Sn 6.24

熱電材料
冷凍機
水素貯蔵

パナソニック, 管状素子で100℃以下排熱から246W 5.1
臭化Liの吸気式がコージェネの空調向けに好調 2.8
経産省が水素設備費を引下げステーション普及を進める 1.18
日本製鋼が高信頼性を武器に鉄鋼製蓄圧器を拡充 3.8
日本製鋼が水素吸蔵合金キャニスタの採用拡大めざす 3.24
日本重化が水素吸蔵合金の炭素繊維容器で採用めざす 6.1

形状記憶合金

東北大, -269℃でも超弾性維持するCu-Al-Mn合金 2.1
竹中工務, 制振ダンパー用のFe-Mn-Si新合金を採用 5.24
光触媒 NIMSが可視光応答TiO₂開発, Auからの特殊光利用 2.1
日産自動車はPt7割減を達成しプラズマで9割減も 2.8
三井金属・水澤化学はAgPd代替触媒で5割減を達成 2.8
東北大ら, ナノポーラス触媒の活性劣化の機構解明 3.1
13年の生産・消費は石化製造, 排ガス浄化などが鈍化 3.16
東大ら, Rhの性能を超える医薬品合成用コバルト触媒 4.16
東大/九大, 常温・常圧でアンモニア合成するMo錯体 5.24
東北大, X線位相イメージ用の回折格子の作製に成功 3.24
東大, アナターゼ型酸化 tantalum 単結晶薄膜を合成 2.1
東大ら, SrTaO₂N薄膜の合成に成功, 強誘電特性確認 6.1
東北大, SrTiO₃薄膜の成長過程を原子レベルで観察 4.1
北大, VO₂の結晶構造変化を原子レベルで観察 6.1
KAST, 従来比2倍の熱伝導性示す窒化ケイ素開発 4.1
13年生産はフェロマンガニウム, フェロコウが増加 4.16
14年の内需増は期待薄だが連携強化などで打開めざす 1.16
日立金属, 三菱マテが超合金事業を7月に統合 2.8

金属ガラス
新物質
酸化物
酸化物
相転移
セラミックス
フェロアロイ
特殊鋼

14年は消費増税と内需の回復基調継続が大きな課題 1.16
工業会が自動車の省エネを貢献できる用途開発めざす 2.1
13年生産量は自動車の国内能力縮小で4%減 3.16
鉄粉が円安と海外移転・国内空洞化で輸出超過に 3.16
立命館大, 強度・靱性備えた金属粉末冶金技術を開発 3.24
JFE, 工具摩耗を大幅低減できる鉄粉[JFM-X]開発 4.1
経産省が14年度から金属粉用機器の開発を進める 3.16
金属粉の開発組合が27社と2大学, 1団体で発足 4.8
航空機, 医療器具分野で3Dプリンターの採用進む 6.16
13年度の超硬は増税前の駆込み需要で3,000億円超 2.1
富士ダイスが耐磨耗サーメットダイスを本格販売へ 2.8
タンガロイが耐磨耗サーメット工具をサンプル出荷 2.8
13年国内生産は5,108tで8%減と2年連続縮小 3.1

耐火物
非鉄金属

13年のZr質は板ガラス回復し4,275tで2%増と復調 3.8
非鉄金属13年の国内生産は多結晶Siが27%縮小 3.8
13年アルミ圧延品出荷は196万tで横ばい—Al協会 4.16
13年の輸入額は2%増と景気拡大と円安でデフレ脱却 2.16
13年の貿易総額は2.7兆円と2年ぶりに増加 2.16
13年の輸出額は需要減や相場下落が円安効果を帳消し 2.24

レアメタル
貿易

相場 1Qの貿易総額は輸入が円安と調達再開で大幅回復5.816
中国の泛亜取引所がInやAPT、Bi取引に個人投資家呼び込む一主要10品目の在庫評価額は254億元 6.24

企業・業界団体 日本電工と中央電気が7月1日付けで経営統合 2.1
アルミ協会は内需拡大の技術戦略ロードマップを制定 1.16
日本鋳業協会は官民一体で循環型社会の構築を目指す1.16
JEITAは基幹産業として日本経済の回復をリード 1.24
新金属協会は素材の機能に着目して競争力の向上へ 1.24
タンモリ工業会は材料特性を生かす用途開発めざす 2.1
タングステンモリブデン工業会は工業会賞を発表 2.1
AMJが10周年—Mr.レアメタルが次の資源制約備える 3.1
11団体が電力値上げの影響緩和を産産大臣に要望 6.8

元素別の分類(ABC順)

アンチモン 中国が国家備蓄を再実施し14年相場は横ばいか 3.16
13年国内需要は家電の復調遠く自動車も復興特需一巡3.24
中国の鉍石輸入は自国鉍山の延命のため調達比率拡大3.24

ヒ素 高純度品の13年輸出量は円安追い風に大幅回復 4.24

ベリリウム 銅合金、酸化物とも代替しにくく今も需要衰えず 2.16

ビスマス 中国生産者のFYME売却増加が影響し国際相場は上昇3.16

カドミウム 電動工具向けニカド電池が底堅く14年相場は低位安定 4.1
電動工具向けでリチウムイオン電池がシェアを拡大6.24

コバルト 14年の相場は第2~3四半期に変動予測—メタルドゥ寄稿1.16
4~6月のLow品価格は\$12.5~14.5—メタルドゥ寄稿 4.1
世界市場は減産、需要好調でタイト感強く 4.1
14年相場は世界需要の回復で13年より若干高く 4.1

クロム 高炭素フェロクロムの1Q価格は126セントに上昇 2.1
金属クロムの14年世界需要は年央めどに回復期待 2.8
中国の14年高炭素フェロクロム生産は400万tに拡大2.8

ガリウム 中国の供給過剰が当面解消せずLMBが\$300/kg割れ 4.16
14年は新用途拡大も供給過剰解消せず—DOWA予測6.24

ゲルマニウム 金属の国際相場が投資ブームと国家備蓄で高騰続く 5.1
中国商務部がファイバー母材の不当販売を調査開始 5.24
13年国内需要はPET回復もファイバーが反動減に 5.24

インジウム 2月の生産者建値は7.2~7.6万円で6千円値上り 2.8
3月建値は7.5~7.9万円で3千円値上り 3.8
相場は中国の輸出がなくなり\$700/kg台に回復 4.16
中国の輸出が途絶え供給過剰感と相場低迷が解消 4.24
14年の地金生産は仏Nyrstarの増強で7%増 4.24
中国市場は商品バブル化し泛亜の在庫が2,500t 目前5.1
日本の輸入は在庫調整続くも韓国はスクラップ輸入増5.1
6月建値は相場調整を受け7.4~7.8万円で千円値下げ6.8
14年の世界需要は3年連続で横ばい—DOWAエレクトロニクス予測6.24

リチウム 14年の国内需要見通しは1.8万t、13年比24%増 4.16
窯業、フラックス向けなどの内需減少は13年で底打ち 4.24
LIB向けの好調で14年は水酸化物輸入が2.7倍に増加 5.1

マグネシウム 中国品価格は生産過剰の影響でシアン安推し風相場へ 3.24
中国生産者の工場閉鎖で中国品価格は強含みで推移 4.16
国内需給はモバイル関連の需要増で展伸材向けが堅調 5.1

マンガン 日本電工が工場事故でSLPフェロマンガンの生産停止 3.8
中国の過剰な生産能力で金属相場も安値脱せず 3.16
エラメットの新規プロ「CMM」は14年に稼働予定 3.24
アメリカの需要好調で合金鉄相場の騰勢強く 3.24
日本の13年輸入は中国の関税撤廃で金属が増加 3.24
マンガン鉍石の主産地・南アで4件の新規プロ進行中 6.24
マンガン相場は金属が上昇するも合金鉄は調整局面 6.24

モリブデン 金属の13年生産額は回復の兆しなく137億円で1%減 2.24
中国、韓国の高値オファーで国際相場が反発 3.1
金属の輸出入額は数量の落込みで10年以来縮小続く 3.1
米トンプソン・クリーク鉍山が14年4Qに稼働停止 3.8
米ビンガム・キャニオン鉍山が12年並みまで生産復調 3.8
日本の13輸入は酸化物、フェロとも減少 3.8

ニッケル 1~3月価格見通しは\$13,000~14,000—メタルドゥ寄稿 1.16
中国NPI生産者の在庫確保などで鉍石禁輸の影響なく 2.8
14年世界需給予測は5.5万tの供給過剰—住金鉍予測2.24
13年のニッケル鉍石輸入は日本、中国とも増加 2.24
千住がニッケルボール入りペーストの実用化めざす 3.1
13年は新規プロの稼働開始で中間原料輸入が増加 3.1
ウクライナ問題、鉍石禁輸で相場上昇—メタルドゥ寄稿 4.1
鉍石禁輸などで2月上旬からLME相場が右肩上がり 4.16
鉍石禁輸、新規プロのトラブルなどでLMEの高値続く 5.24

ニオブ CBMMの14年フェロニオブ販売目標は6.7万t 5.1
13年フェロ貿易はブラジル、カナダの合計輸出が減少 5.1

レアアース 日本の希土類産業の黎明期—元三徳・小西氏が語る 1.16
13年の金属価格はNdやDiをのぞき3~6割値下り 1.16
金属NdとDiの2月価格は国家備蓄再実施の憶測で反発 3.24
Dy需要は省資源で4割削減可能—AIST森本氏予測 4.16
13年の国内需要は1.3万tで9%減—新金協予測 4.24
中国の1~4月輸出は最悪期を脱し1万tで65%増 6.16
5月の金属価格は中国外の新規供給の影響で調整続く 6.16

セレン 中国FYME上場の可能性などで国際相場は反発か 3.8
1~3月輸出はマンガン製錬向け低迷もガラス向け堅調 6.1
世界需要はマンガン製錬向けが低迷し供給は過剰気味 6.16

金属シリコン 553品は供給過剰続くも441品が局地的なタイト感に 3.8
13年内需はAl添加が後半に回復しボリが調整進む 3.16

ストロンチウム 堺化学が中国の炭酸ストロンチウム合弁事業を解消 2.1

タンタル 13年の国内需要は景気減速やPC不振などで17%減 4.24
14年世界需要はコンデンサ、超合金向けの引合い強く 6.1
14年のタンタル鉍石価格は100ドル強で推移 6.1
13年タンタル貿易は中国の輸出が増加 6.16
13年の中国鉍石輸入は「レベル3」地域が42%拡大 6.16

タングステン 1Qは中国が備蓄で相場維持図る—AMJ平岡氏予測2.1
太田精器が炭化タングステン使用の超硬材料で採用増 2.8
金属の13年生産額は国内需要低迷で1%減の107億円 2.24
金属の輸出入額は円安効果で13~14%増と回復 3.1
14年世界市場は在庫調整の一方で夏めどに需要回復 3.24
14年は業界団体「TI-CMC」への加盟企業が増加 4.1
オーストラリアなど中国外の新規開発プロジェクトが相次ぐ 4.1
2Qは新規プロの稼働でタイト感薄れ弱含み—平岡氏予測 4.8

テルル 銅鉍石中の品位低下などで14年の国際相場は上昇基調 3.8
1~3月輸出は銅鉍石中の品位低下でカナダ向けが減少 6.1
ファースト・ソーラーが在庫調整を脱しCd-Te回復か 6.16

チタン 東邦チタニウムがサウジCristalと合弁し海外進出 2.1

金属 スポンジ・展伸材の13年需要は国内外ともに減少 3.1
スポンジ・展伸材の13年輸出はEU低迷で2~4割減 3.1
神戸製鋼、大型鍛造品をA350XWBの着陸装置用に供給 4.16
日本ピストンリングが生体向けTi-Ta合金の用途開発 5.1
JX日鉍日石金属が高強度チタン銅箔を開発 5.1
豊橋技科、純チタンで高強度・人骨並み縦弾性率実現 5.24
航空機向けの在庫調整で国内2社はコスト合理化へ 5.24
航空機向けの在庫調整が進展し15年から本格回復 6.1
今年1Qの国内生産が回復—国際相場は北米で反発 6.1

酸化物 中国需要の増勢衰えフェロ国際相場の地合い緩く 3.8

バナジウム 中国の13年フェロ輸入は韓国、南アの減少をチェコがカバー 3.8
日本の13年酸化物輸入はタイのリサイクル品が12倍増 3.8

貴金属 白金族業界の最新動向を紹介—JOGMEC成果発表会 2.8
13年の投資地金売買は金買取が多く—田中貴金属 2.8
フルヤがイリジウム合金回転ツールを世界初の製品化 3.1
14年はイリジウム、ルテニウムとも実需好調 4.24
13年は日本のルテニウム輸入が反動的に増加 4.24
南アの鉍山ストライキは5月7日がひとつの転機 4.24
プラチナ、パラジウムの世界市場は不安定な状況続く 5.24
13~14年のプラチナ宝飾品世界需要は5.3%ずつ増加 6.1
1~3月は金の投資用地金販売2.2倍に—田中貴金属 6.1